



国土交通大臣
冬 柴 鐵 三 殿

羽田空港国内路線の充実に関する
緊急提言

平成19年4月25日

北海道東北地方知事会長

岩手県知事 増 田 寛



也

北海道東北地方知事会構成員

北海道知事 高橋 はるみ

青森県知事 三村 申吾

岩手県知事 増田 寛也

宮城県知事 村井 嘉浩

秋田県知事 寺田 典城

山形県知事 齋藤 弘

福島県知事 佐藤 雄平

新潟県知事 泉田 裕彦

羽田空港国内路線の充実に関する緊急提言

羽田空港は、全国の各地域から、首都東京を含む地域相互の交流の促進という機能が期待されている。まさに、産業、観光、文化等の交流促進、ひいては、日本全体の活性化の要とも言えるものであり、羽田空港との結びつきが地域の振興に直結する場合が少なくない。

国内各地域では、2010年とされる羽田空港の再拡張による発着枠の増加を機に、路線の拡充、空港機能の充実に取り組み、空港利用者の利便性向上を図ろうとしている。

一方、アジア・ゲートウェイ戦略会議から、過日公表された「アジア・ゲートウェイ構想（案）」において、羽田空港の国際化を加速する旨の方向が示されたことなどから、同空港の再拡張に伴って新たに生み出される国内路線発着枠の拡大が抑制されるのではないかという懸念が広がっている。

このような状況を踏まえ、羽田空港の機能強化にあたっては、地域活性化に効果の大きい国内路線の充実・強化に十分な配慮がなされるよう強く求めるものである。